

令和5年度
学校だより
10月号

かごまち



令和5年10月2日
文京区立駕籠町小学校
校長 矢部 明美

行事がもたらすもの

副校長 池田 直亮

9月22日(金)、子どもまつりが開催されました。6年生を中心に、かごめ班ごとにお店を準備し、ゲームなどお客さんに楽しんでもらいました。

かごめ班の3～6年生で運営するお店。6年生が考え、準備していくことは多岐にわたります。当然初めは失敗の連続です。計画通り行かなかったことが積み上がり、都度修正が必要になります。先生方は子どもたちに活動を委ねます。もちろん、放っておくわけではありません。子どもたちが粘り強く解決しようとする姿を見守りながら、本当に必要なときにだけ手助けをします。

がんばったのは6年生だけではなく、どの学年も任された仕事を着実に実行し、また自分にできることを探しました。来てくれるお客さんのために準備し、来てくれたお客さんのために働きました。みんなのがんばりで、子どもまつりはみんなが楽しむことができ、大成功でした。

そして5校時は、4～6年生が体育館に集まって活動の振り返りです。その場では、何ができた、どこがうまくいかなかった、次はどうしたらよいか、だけでなく、6年生の子どもまつりへの思いも発表されました。駕籠町小の伝統が、思いとともに、受け継がれていきます。

こうした活動を通して、子どもたちは「何か」を学びます。「何か」としたのは、その子によって学びが違うからです。25日(月)の全校朝会で、6年生当番が「子どもまつりで学んだことを、次の機会に生かしましょう」と呼びかけました。この言葉によって、自分の学びがより強く意識されることでしょう。意識されることで、生かす場面が見えてきます。「次」につながっていきます。

駕籠町小の子どもたちは、様々な場面で、学びを積み上げています。

10月の行事予定			詳しい時程については、学年だよりをご参照ください。		
日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	日	都民の日 学校閉庁日	17	火	B時程5時間授業(全) 個人面談②
2	月	全校朝会 八ヶ岳事前検診(5年) 読書月間始まり	18	水	児童集会 個人面談③ オンライン交流(1年)
3	火	安全指導	19	木	落語教室(3・4年) B時程 個人面談④
4	水	八ヶ岳移動教室(5年) 4時間授業	20	金	5時間授業(全) クラブ※6校時に行う
5	木	八ヶ岳移動教室(5年)	21	土	
6	金	八ヶ岳移動教室(5年)	22	日	
7	土		23	月	全校朝会
8	日		24	火	オンライン交流(3年)
9	月	スポーツの日	25	水	陸上記録会壮行会集会 4時間授業(全)
10	火	全校朝会	26	木	陸上記録会(6年)
11	水	児童集会 4時間授業	27	金	
12	木	クリーン大作戦②(2・5年)	28	土	
13	金	防災宿泊(4年)	29	日	
14	土	防災宿泊(4年)	30	月	全校朝会
15	日		31	火	読書月間終わり
16	月	全校朝会 B時程 個人面談①※希望制 避難訓練(日時予告なし、今週のいずれかの日)			

65周年 子どもまつり開催

特活主任

9月22日に子どもまつりが開催されました。かごめ班ごとに開いたお店を回り、様々なゲームで遊ぶお祭りです。今年は駕籠町小学校が開校65周年を迎えるので、かごめ班ごとのお店の他に、キーワードスタンプラリーや駕籠町小アンケートなどの全校企画も行われました。

6年生は、1学期の終わりからお店の企画や準備を進めてきました。2学期を迎え3～5年生も役割分担をして、楽しいお店にしようとして一生懸命取り組み、当日を迎えました。どのお店にもたくさんのお客さんが来て、活気ある時間となりました。1、2年生も活動やお店の約束を守り、ゲームを楽しんでいました。子どもまつりが終わった後には、4～6年生で振り返りを行いました。子どもまつりで学んだことを今後の学校生活や行事に生かして欲しいと思います。異学年との温かい関わりや、思いやりのある行動がたくさん見られ豊かな心を育む機会となりました。



全校企画 キーワードスタンプラリー
ろくじうごじうねんおめでとう



駕籠町小学校の学校給食

給食担当

駕籠町小学校の学校給食では、食育を充実させるために、「望ましい食事のあり方を身に付ける」「食事を通して好ましい人間関係を育成する」をめあてに、様々な取り組みを行っています。

季節の行事や世界の出来事に関連して、いろいろな献立を考えています。星をイメージした「七夕給食」、7月に行われたサッカー女子ワールドカップで参加した国の郷土料理（オーストラリア：オーストラリアンミートパイ、スペイン：ピスト・マンチェゴ、ニュージーランド：クマラスープ）を取り入れた「サッカー女子W杯応援給食」、9月重陽の節句では、栗ごはん、ナスや菊を食べる習わしがあり、栗ご飯や菊花入りおひたしを取り入れた「重陽の節句給食」などを計画しました。給食の献立を通して日本の文化やいろいろな国の文化に興味をもってほしいと献立を立てています。

また、文京区では毎月1回「和食の日」の取り組みを行っています。11月の和食の日では、魚沼市のコシヒカリの新米を使用します。

このように食育を通して、子どもたちの心と体を育てていけるような取り組みをしています。



【七夕給食】



【サッカー女子W杯応援給食】



【重陽の節句給食】